

世界が認めた高性能浸透剤

TILWA

ティルワ
Wetting Agent

ティルワが開いた高機能浸透剤！！

安定した効果と使いやすさで、多くの場面に使用されています。



とどく、しみこむ、効果がつづく！

TILWA ティルワ

Wetting Agent

規格/10ℓ×2本(ポリ容器/段ボール包装)

●特長・用途

- ティルワは1回の処理で土壌の撥水性を長期間にわたり解消・抑制し、健全なターフを維持します。
《4ヵ月(STRI試験)～6ヵ月(ジョージア大学試験)》
- 処理回数の軽減は、散布・散水の手間を削減し、コストダウンにも貢献します。

●使用方法

ドライスポットの予防

標準使用量 0.2～1ml/m²
(高温期は0.5ml/m²以下推奨)

希釈倍率 200倍以上



ドライスポットの治療

標準使用量 1～5ml/m²

希釈倍率 100倍以上



※処理後の後散水の実施を推奨します。2ml/m²以上の処理では、後散水を必ず実施してください。
※高温期の使用は葉害を生じる恐れがありますので、「トーナメントレディ」(弊社商品)を推奨します。

霜よけ

時期 冬期

標準使用量 1～2ml/m²

希釈倍率 100倍以上



フェアリーリング病治療の向上

標準使用量 0.5～2ml/m²

散布水量 0.5ℓ/m²以上推奨

※TILWAは、殺菌剤の成分を病原菌の生息部位まで運び治療効果を高めます



葉腐れ病(ラージパッチ)治療の向上

標準使用量 0.2～1ml/m²

希釈倍率 200倍以上

※殺菌剤成分の病原菌内への取り込みを改善し、殺菌剤の治療効果を高めます。



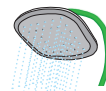
その他の散布例

①雨天散布(特に梅雨時期)

※雨天散布では処理後の散水を必要とせず、作業効率もアップ。

②灌注機などを用いた散布

※灌注により、通常よりも効率良く土壤中に浸透します。



●使用上の注意

- 散布後、速やかに十分な散水を行ってください。葉面に付着した散布液が土壌に染み込み、効果の向上・葉害(葉焼け)の回避につながります。
- 記載の用途・使用方法以外には使用しないでください。
- 本剤が皮膚や目に付着したり、また吸引したりしない様に、作業中はビニール手袋・ゴーグル・マスクを着用してください。
- 本剤が目に入った場合、直ちに冷水で15分以上洗い流し、医師の診断を受けてください。誤飲や噴霧した本剤を吸いこんだ場合も直ちに医師の診断を受けてください。皮膚に付着した場合は石鹸と水で良く洗い流し、炎症などがある場合は医師の診断を受けてください。



東洋グリーン株式会社

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 2-33-8
TEL.03-3249-7731(代表) FAX.03-3249-7781

東京支店 名古屋支店 大阪支店 九州支店
土浦営業所 千葉営業所 沖縄営業所 柏技術センター

<https://www.toyo-green.com>